



# お ☆ し ☆ ら ☆ せ

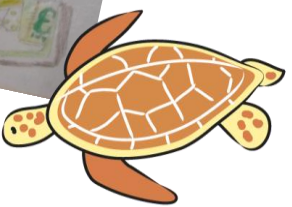
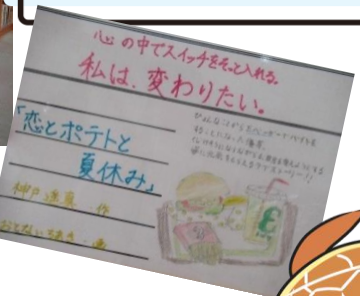
苫小牧市立中央図書館 YA図書館交流事業

『図書館同盟 2期生 メンバー募集』



「1日司書」で作ったPOPをご紹介!  
皆さんもPOPを作ってみませんか?  
詳細は中央図書館へ(´◡`)

POPは  
こんなカンジ!



リトマスで紹介した本以外にもたくさんの本があります!  
所蔵している本のお問合せはスタッフまで!  
また下記ホームページから検索が可能です。

苫小牧市立中央図書館

【開館時間】9:30~20:00

【休館日】毎週月曜日(祝祭日は開館)

月末金曜日・年末年始

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目1番15号

連絡先 Tel 0144-35-0511 Fax 0144-35-0519

✉ E-Mail: [info@tomakomai-lib.jp](mailto:info@tomakomai-lib.jp)

ホームページ: <https://www.tomakomai-lib.jp>

苫小牧市立中央図書館Twitter



次号は、  
神無月



フォローしてねっ!



中央図書館

ワイエイツウシン No.33

リトマス 夏

二〇二三



# 「人魚」といえば？

夏といえば海、海といえば……？ そう、人魚!! (YA担当個人の感想です)  
今月は「人魚といえば？」をキーワードに人魚が出るお話のほか、連想から選んだ本をご紹介しますv(。ω。)♪

「人魚といえば、海の生物」

『かいじゅうさん、ハイ!』  
神前 和人/写真, 岡林 ちひろ/文, 角川 雅俊/絵  
長崎出版/出版 2012.7/発行 48 力  
北海道のおたる水族館の海獣公園には、アザラシやトド、セイウチなど50頭以上の海獣がいます。野生と変わらない、大自然の中で生活する海獣たちの個性溢れる姿をおさめた写真集。

「人魚といえば、恋の話」

『この鼓動が止まったとしても、君を泣かせてみたかった』  
望月 くらげ/著 KADOKAWA/出版 2022.12/発行 Fモ  
「三橋なら俺が死んでも泣かないでいてくれるだろう?」  
過去のトラウマで“泣けない”三橋莉子は、余命3ヶ月の同級生、染井悠真となりゆきで付き合うことに。だが、その裏に隠されていたのは、切なくも愛にあふれた真実で…。

「人魚といえば、人魚の涙(真珠)」

『世界観設定のための宝石図鑑』  
飯田 孝一/著 エクスナレッジ/出版  
2022.9/発行 459.7 七  
地球と隕石が衝突して誕生したモルダバイト、船乗りが海に出る際身につけたアイオライト…。クリエイターの想像力を刺激する43の宝石の物語を、美しい写真と共に紐解く。石言葉、成分、産地など鉱物の基本データも掲載。

「人魚の話」

『目覚めの森の美女』  
ディアドラ・サリヴァン/著, 田中 亜希子/訳  
東京創元社/出版 2019.10/発行 933.7 サ  
もしもあなたが童話の主人公だったら? 「シンデレラ」「赤ずきん」「白雪姫」「美女と野獣」など、14のよく知られたおとぎ話にひねりを加え再話した、血と陰謀、裏切りと魅惑の匂いが漂う短編集。

「人魚?」の話

『崖の上のポニョ』  
スタジオジブリ/編, 文春文庫/編  
文藝春秋/出版 2017.11/発行 Fモ  
宮崎駿が原作・脚本・監督の全てを担当した映画「崖の上のポニョ」。海を舞台に、波の表現などの高い技術が求められた作品を、吉本ばなな、横尾忠則、のんなどの多彩な顔ぶれが読み解く。

「赤い蠟燭と人魚」を収録

『コーヒーと短編』  
庄野 雄治/著 mille books/出版  
2021.10/発行 918.6 コ  
太宰治「桜桃」、岡本かの子「越年」、芥川龍之介「蜜柑」、谷崎潤一郎「小さな王国」など、コーヒーによくあう、すこぶる面白い短編全18編を収録。コーヒー屋である編者だからこそ編めた短編集。

「人魚」の話

『夜明け告げるルーのうた』  
湯浅 政明/原作, 三萩 せんや/著  
KADOKAWA/出版 2017.5/発行 Fミ  
その夏、少年は人魚と出会った。2017年5月公開のアニメーション映画のノベライズ。アニメでは描かれなかった、父の目線からの物語も交えた、もう一つの作品世界。